

ウニからアート

-海^{とげ}の森を守ろう！棘が生み出す美の世界-



日時：令和2年2月11日（火・祝）

場所：かごしま環境未来館 2階研修室

講師：藤本 滋生

（フジモト食品研究所所長・有限会社尾塚水産技術顧問）

はじめに、海の森林“藻場”の役割と危機についてお話がありました。本来鹿児島^{とげ}の海で見られないはずの南方系のウニが地球温暖化の影響で近年大発生し、餌となる藻場を食べつくす“磯焼け”現象の深刻化から、増えすぎたウニを駆除し、殻やトゲなどを活用する研究・取組みを知りました。

その一環であるトゲアートを実際に製作しました。デザインに悩む方も先生のアドバイスにより、自身の発想を大切に、思い思いのアート作品を生み出していました！



トゲをサイズごとに並べ、模様を考えます。



模様とトゲの位置が決まったら接着剤で台紙に貼り付けます。

枠（割り箸の再利用）を付けたら...



個性溢れる素敵な作品ができあがりました☆ 材料費の一部は藻場を守る活動にも生かされています！

藤本先生、受講者のみなさま、ありがとうございました。